

なかつか 亮



宮城県で震災ボランティア。区内公園で放射能測定。住民の生活応援に、今年も頑張ります。



希望つくる 政治を

住民のいのちと暮らしを守る品川に

- 特養ホーム、区営住宅、認可保育園の増設を
- 放射能汚染から子どもを守る対策強化を
- 大震災から区民を守る住宅耐震化、福祉避難所の強化を
- 生活奪う介護保険料値上げ、高齢者の医療費2割負担は中止を

新しい年が明けました。ニューヨーク・ウォール街で始まった貧困と格差の拡大に抗議する声。「1%の大金持ちが支配する社会でいいのか」「私たちは99%だ」というスローガンは、世界中で共感の輪が広がりました。政治を動かす力は住民の行動です。

品川区でも「やらない」を変えさせ特養ホームや認可保育園を増設へ。給食食材の放射能測定やホットスポット測定も始まりました。住民署名や共産党の議会論戦が区政を動かしています。

大震災を経験し、政治の役割が正面から問われています。住民のいのちと暮らしを守る品川を求め、今年も力を合わせましょう。

なかつか 亮

次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

2月17日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
 弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
 連絡先 昼：区議控室 5742-6818 夜：事務所 3773-3231